

※知事発言を確認の上、使用してください。

知事コメント (AV-8ハリアー戦闘攻撃機の飛行再開等について)

本日午前10時、第3海兵遠征軍司令官ローレンスD.ニコルソン中将が記者会見を開き、AV-8ハリアー戦闘攻撃機が7日から飛行を再開することを決定したと発表しました。

県は、同機の墜落事故後、原因究明がなされるまでの同機種の飛行中止、事故原因の徹底的な究明と早期の公表、再発防止措置を含む一層の安全管理の徹底等に万全を期すよう強く求めるとともに、事故発生について強く抗議したところです。

米軍は、地域住民の安全を最優先に考え、事故原因については、透明性をもって報告すると応答したにもかかわらず、県に対して何ら報告もなく一方的に飛行再開を強行しようとする姿勢は、信頼関係を大きく損ねるものであり、到底容認できるものではありません。

また、飛行再開については、沖縄県民の安全が一番であると言いながら、事故原因への言及がなく、安全とする説明も十分とは言えず、理解できるものではありません。

県としては、今回の米軍の一連の対応及び飛行再開の決定について、強く抗議します。

平成28年10月5日
沖縄県知事 翁長雄志